

フレッティング疲労のメカニズムとその防止技術

日時
2017年 4月26日(水)
10:30~16:30

税込受講料
1名 48,600円
2名以上1名 45,360円

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線(緩行線)
地下鉄東西線(A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室(東京都千代田区富士見1-5-1)

(講座の概要)

機械・機器の破損の多くは締結・接合部に生じています。特に2つの部材が面圧接触する機械締結ではフレッティング摩耗・疲労に悩まされてきました。最近、接触問題も精度よく解析できる有限要素法応力解析ソフトも出回り、接触部位の局部応力解析が可能となり、締結・接合部位の汎用的な強度評価が出来るようになりました。

本講座は特に接触端部に発生するフレッティング疲労に焦点を当て、この局部応力解析に基づいたフレッティング疲労プロセスの一貫通評価法を提示します。これにより強度設計者を悩ませてきた、長期間稼働後のフレッティング事故の理由を解明します。また、初心者にもよく理解していただけるように分かりやすい事例を中心に解説します。機械・機器の軽量化、長寿命化、高信頼性化に向けて、強度設計、品質保証、保全に関わる技術者に聞いていただきたい講座です。

内容

講師 静岡理工科大学 特任教授 工学博士 服部 敏雄 氏
(元)日立製作所機械研究所 主管研究員 岐阜大学工学部 名誉教授

- ・はじめに
- 1. フレッティング損傷とは 2. フレッティング損傷評価と強度設計
- ・締結接合部の損傷事例とフレッティング損傷事例
- 1. H2ロケットエンジン 2. 新幹線ボルト
- 3. ジャンボ旅客機リベット
- 4. トレーラ、ゆりかもめハブボルト 5. 新幹線車軸フレッティング
- 6. ジェットエンジン、蒸気タービン動翼フレッティング
- 7. 回転機械フレッティング
- ・フレッティング損傷のメカニズムと力学解析
- 1. フレッティング損傷のプロセス
- 2. フレッティング損傷の力学解析
- a. フレッティング摩耗 b. 接触端微小き裂発生
- c. 接触端き裂進展・破断
- ・フレッティング損傷の防止技術
- 1. 接触端形状 2. グルーピング(応力緩和溝)
- 3. ナーリング(ローレット)
- ・まとめと質疑応答

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 「フレッティング疲労のメカニズムとその防止技術」

セミナーコード

1101-170426

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2017/4/26 ISS

| | | | | |
|---|------------|----|-------------|-----|
| 社名 | 所在地 | 〒 | 電話 | () |
| No. | 所属部課(正式名称) | 氏名 | E-mail アドレス | - |
| | | | FAX | () |
| 窓口部署 | | | 通信欄 | - |
| この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他 | | | | |